



■『2026年度 9月 安全・環境パトロール』結果報告

安全パトロール実施

9月19日（土）トヨタ自動車九州(株) 安全健康推進部にご参加いただき、協力会事務局、指導分科会メンバー
総勢 18名にて、安全・環境パトロールを実施しました

安全パトロール結果

1	重点点検項目	工事管理板・作責・4S点検・電動工具・火気作業・高所作業関係・ロックアウト他
2	点検現場数	宮田工場：40現場 刈田工場：13現場 合計：53現場
3	指摘・指導現場(1件)	 作業員名簿の記入漏れ 点検チェックリスト 項目3：工事管理板（名簿未記入） No8：帳票類の記入内容に不備はないか (労災保険番号、工責・作責番号と氏名等)
4	優良現場(1件)	元請：株式会社ハローライフ 元方：トリニティ工業株式会社 協力会社：株式会社西日本ファクトリーサービス (優良内容) 清掃作業による作業員全員が ラップ作業・清掃漏れがないか の見える化表示  

安全パトロールでの指摘対策 事例

安全結果報告

点検忘れ防止として電動工具の点検時に消火器の点検を実施する改善です

◇ TMK 指摘・・・消火器点検未実施

・消火器は、6ヵ月毎に点検（自主点検）をして、点検済シールを貼ること

・TMKの場合、**Cランク指摘**となり、**1点**。（対策書、報告書の提出はありません）

・以前トヨタでも指摘がありましたが、特に報告書の提出はありませんでした。
この時は、**どんな方法でもいいので、点検日を表示しておいて**で済ませました。
しかし、罰則のない**ルール**、**点検の意義**など、**半年経過すると忘れてしまう・・・**

今後の対応

・今後は、**電動工具が6ヵ月毎の点検があるので、同時に消火器の点検もしていく。**

※**点検シールは統一化する**（トヨタ自動車安全衛生協力会 販売のもの）

消火器点検ラベル
1シート10枚付き



1シート 10枚付き

1シート 50円 です

◎令和8年8月 パトロール結果

対象期間：(8/1～8/31) 確認現場数：23件

★主な注意喚起

①現場作業

リスク/分類	注意内容
火災	火気使用許可を受けずに、火気作業を実施（図1）
挟まれ	ロックアウトを実施せずに作業（図2）
作業責任者	作業責任者がフォークリフトを運転し、荷下ろし作業を実施（図3）

②工事書類

工事管理板・工事関係書類に、未記入や記載誤りがありました。

<主な不備内容>

- ・5段階TBMの掲示なし
- ・TMK担当者の連絡先未記入
- ・KYMの危険ポイントの記載不足

作業責任者は、掲示前および作業開始前に、記載内容の確認をお願いいたします。

★暑い中各社熱中症予防や発生時の対応方法、連絡体制の整備ありがとうございました。

★重点災害につながるルール違反を確認しました。

やり直し工事による焦りや慣れから、届出漏れやロックアウト忘れなどの重大災害につながる違反が発生しています。

作業前には一呼吸置いてKYを実施し、STOP6+1に関わるリスクアセスメント（RA）と作業責任者による安全ポイントの再確認を徹底してください。

不安全行動の撲滅と工事書類の不備ゼロに向け、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。



【図1】



【図2】



【図3】

◎インフルエンザの流行が始まっています！

今年はインフルエンザの流行が例年より早く始まっています。

手洗い・咳エチケット・換気などの基本的な感染対策を徹底しをお願いします。

